

平塚柔道協会HP内のブログ充実してます!

☆ 平 柔 通 信 ☆

平塚柔道協会発行
責任者 会長 奥山晴治

☆☆ 10月は大忙し! 多くの試合・行事がありました!
☆☆

10月は実に多くの試合と行事がありました。特に9日(日)は三大会(日整・望星・厚木)に分かれて選手を派遣。試合については、それぞれエントリーされた大会において、日頃の練習の成果を発揮できた子どもが多くいましたが、その反面、残念ながらもう少し頑張れるはずの子どももいました。まだまだ力を試す機会があります。引き続き頑張ろう!



～日整全国大会～2名出場

真田(康)君と山口(翔)君が神奈川県代表として出場しました。1回戦岡山県, 2回戦長崎県を突破して望んだ3回戦は愛媛県でしたが, 0-1で惜敗, 惜しくもベスト16という結果に終わりました。しかし, 5年生で全国大会を経験したことは来年に向けて大きな財産となることでしょう。更なる飛躍を期待しています。

～望星旗少年柔道大会～

低学年(上水・山口・石川)と高学年にそれぞれ1チームずつエントリーしましたが, 低学年の部は予選1位で突破し, その快進撃は決勝トーナメントでも続きました。

決勝は上水(泰)の逆転の大外刈により見事優勝しました。高学年については, 予選を2位となり, 2位トーナメントに進みましたが, 入賞までは至りませんでした。



～厚木柔道選手権～

幼年の部から小6まで18名がエントリーしました。非常にレベルの高いこの大会, 多くの入賞者を期待しましたが, それぞれ惜しい試合が多く, 決勝まで進んだのは, 幼年の真田(総)君と1年の原田(竜)君の2名でした。

真田君は力強い試合で見事優勝,
原田君は微妙な判定でいたが, 残念ながら準優勝となりました。

「俺(私)の力はこんなもんじゃない。」と思った子どもが多かったと思います。この悔しさをバネに次の大会に向けて頑張りたいと思います。

決勝では判定負け! 悔しいです。
次は絶対優勝だ!

優勝したもんね!
俺チャンピオン! 凄いだろ!

☆ 平 柔 通 信 ☆

— その2 —

楽しかった行事(BBQ(10日(月:祝))・ハロウィン(22日(土)))



～BBQ～

大会の翌日(10日)は、毎年恒例の公園清掃奉仕活動とバーベキューでした。心配された天候も何とかOKで、楽しいBBQは開始。思った以上に多くの食べ物があり中学生は「食トレ」となりました。

ビンゴ・自己・家族紹介と続きましたが、日頃の厳しい練習とは違い、和やかな会となりました。

～ハロウィン～

22日(土)、通常の練習終了後に、指導者・保護者が楽しいイベントを用意してくれました。

…怖い?



～ 合同稽古の御礼 ～ 23日(日)、秦野市柔道協会主催の合同稽古に参加させていただきました。非常に良い練習ができました。ありがとうございました。

(11月の予定)

- 17日(木) 月次試合
- 23日(水:祝) 道場連盟柔道大会
- 26日(土) 道場休み(醍醐杯出発)
- 27日(日) 醍醐杯

入会しました!よろしくお願いします。

小野田晃佑樹(おのだ こうき) 小2

【健康管理】 気候もだんだんと寒くなってきています。風邪等には留意してください。

(雑感) ～ 創造的破壊～ 10月20日、ラグビーの平尾誠二さんが亡くなられた。伏見工業・同志社・神戸製鋼と、常にラグビー界のスターであり、筆者もその華麗なプレーには魅了された一人だ。彼が、生前、よく使っていた言葉が「創造的破壊」であった。この言葉自体は経済用語であるが、「新たな効率的な方法が生まれ出されれば、同時に古い非効率的な方法は駆逐されていく。」と言った意味だ。近代柔道においても、この言葉は当てはまる。筆者の選手時代、高藤選手のような柔道スタイルは全く考えられなかった。でもこれが今の常識。柔道もどんどん進化している。その意味で少年柔道の指導者も更なる研鑽を積まなければならない。しかし、進化をさせる前提には「基本」「基礎」が土台にあることは当然である。まずは、そこに十分な「指導の軸」を置くべき。その上で、選手自身による「創造的破壊」を期待したい。(五)